琉球大学ウインドサーフィン部　安全対策資料

〇道具の準備
・ライフジャケット、笛、携帯、時計、を練習前に必ず身につけて出艇する。

〇風域の制限
・船が出艇できない時はサイド ave.8m/s 以上、オフ ave.7m/s 以上で出艇せず、練習場所を変更する。
また船が出艇できる時に限りサイド ave.9m/s 以上、オフ ave.9m/s 以上で出艇しない。
・風速と風向によって沖に出す人数と人を制限する。

〇出艇人数制度
・全ての条件を満たした部員（出艇人数）が２人以上いなければ出艇できない。
出艇人数に入る条件
① 上回生にある一定以上の技術があると認められる。
② 海上でタンデムを一人で行える。
③ 安全対策テスト、海上での事故のフローチャートと海上での事故を想定したシミュレーションを履修して合格する。

〇練習中の位置情報の共有
・練習中、携帯の位置情報アプリを各部員が起動させて部員の位置が常にわかるようにする。

〇出艇前の確認事項
・上回生は下級生のセッティングチェックを行う。
・出艇前にメーリスを流す。
・道具の確認、風向、天候、船の航路、サンゴの位置などを確認し共有する。

安全対策テスト

日常的に行うこと
・(セイル)が破れていないか確認する。破れそうな箇所があれば補強する。
・(アップホール)が切れそうでないか確認する。
・(ベース)が折れていないか、緩んでないか確認する。緩んでいたら六角で強く締める。
・(フィン)、(ストラップ)のねじが緩んでいないか確認する。

強風時の道具の扱い方
・(アップホール)を(水缶)に括りつけてセッティングする。
・(風向)に合わせてセイルを置く。
・ボードを置く時は、(ノーズ)を風上 に向けて置く。

セッティングチェック
・(トップ)がはまっているか確認する。
・(マスト)の接続部分に隙間がないか確認する。
・(キャンバー)がはまっているか、斜めになっていないか確認する。
・(セイル)が破れていないか確認する。
※1 年生のセッティングチェック
ハーネスラインの(位置)、(長さ)を確認する。
(エクステ)、(ブーム)の番号を確認する

出艇前の確認事項
・出艇前には(メーリス)を流す。
・(KYT)と(道具の確認)を行う。
・KYT 事項 (風向)、(天候)、(船)を確認する。
・道具の確認 (携帯)、(笛)、(時計)、(ライフジャケット)、(ハーネス)、(レスキューシート)
・予備で海上に持っていくもの (ベース)、(アップホール)、(ブームジョーのシート)

帰着時間
(5~7)月→(17 時 30 分)完着
(3, 4, 8, 9、10)月→(17 時)完着
(11~2)月→(16 時 30 分)完着

船接近時・天候不良時の対応
・「船注意!」と叫んで周りに船の接近を知らせる。
・航路が分からないときは、集合して(仕切り)の指示に従う。
・近くに仕切りがいない時は、船の進行方向に対して(垂直)に逃げる
・船が接近しているが回避できない時は、船から見えやすいように(セイルを上げ)、(笛)を使う。
・雷が鳴ったら、(30)分は出艇せず、様子を見る。

・雨や霧で視界不良の場合はすぐに(浜寄せ)し、天候が回復したら再出艇する。

救助について
・風向・風速・浜までの距離に応じて、(タンデム)、(パドリング)、(流される)の中から対応を決める。
・タンデムする場合は上回生に報告する
・タンデムは(タンデムをする)人と、(見る)人の２人で行う。
・救助される側は、発見されやすいように(セイルを上げる)。難しい場合は、ボードを(ひっくり返す)、セイルを(垂直に沈め)流されにくくするなどの対策を取る。
※タンデムの詳しい方法は「タンデムの手順」で各自確認すること。

道具破損時の対応
・アップホール、ハーネスラインがちぎれた→(レスキューシート)で代用
・オフでメイン以外が破れる→(自力で帰着)
・オフでメインが破れる→(タンデム)

地震・津波
・海上で（警報)、(注意報）が発令されたらすぐに帰着する。
・津波注意報、警報の場合は、道具を（片づけず）避難する
・仕切りは（全員の人数）を確認した後に避難する。

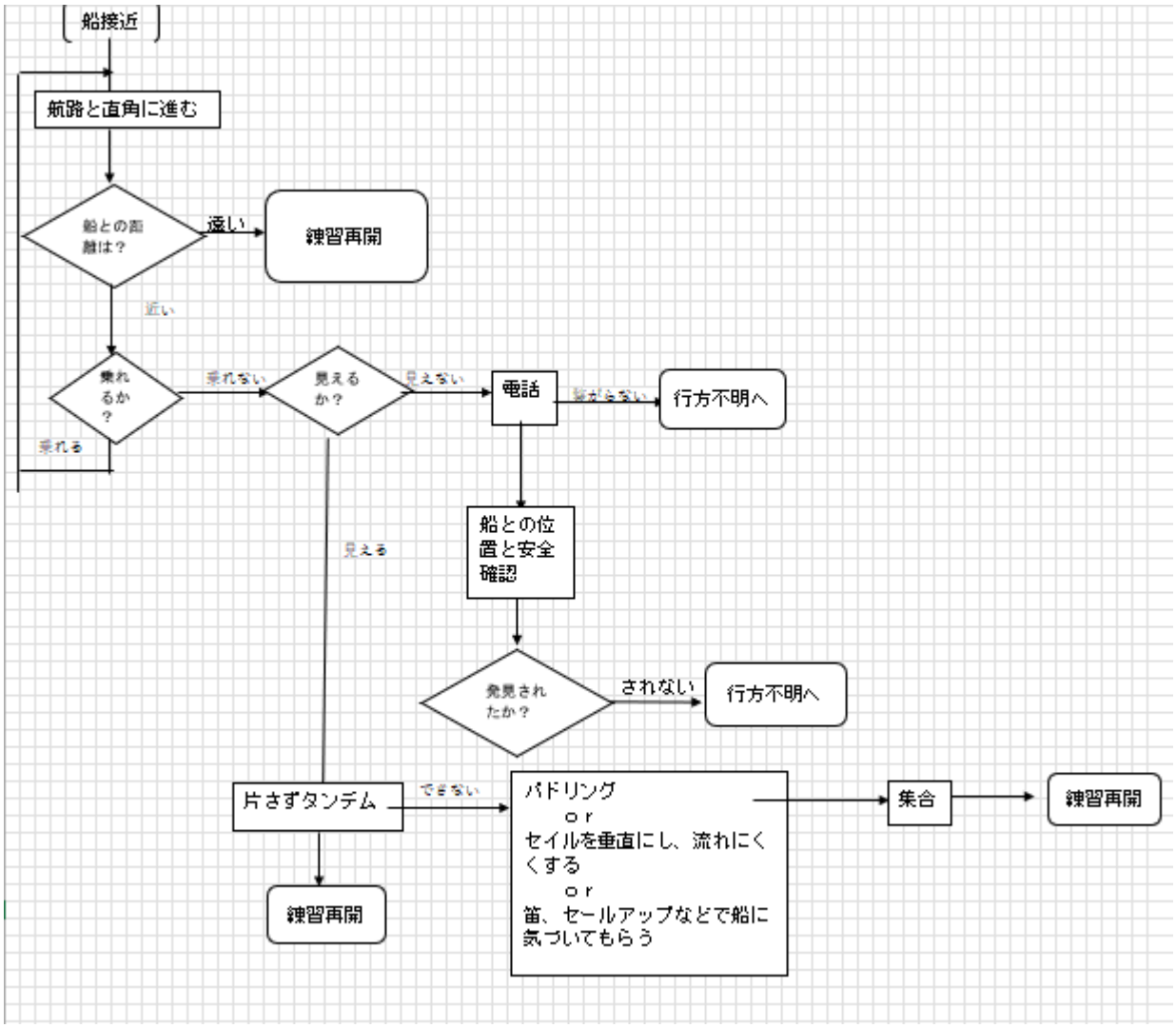
・避難後の集合場所
久場→（サークル棟)
海中道路→（与勝中学校)
名護→（イオン名護店)

ゲレンデの危険箇所
・海中道路と久場の危険箇所と航路を記述

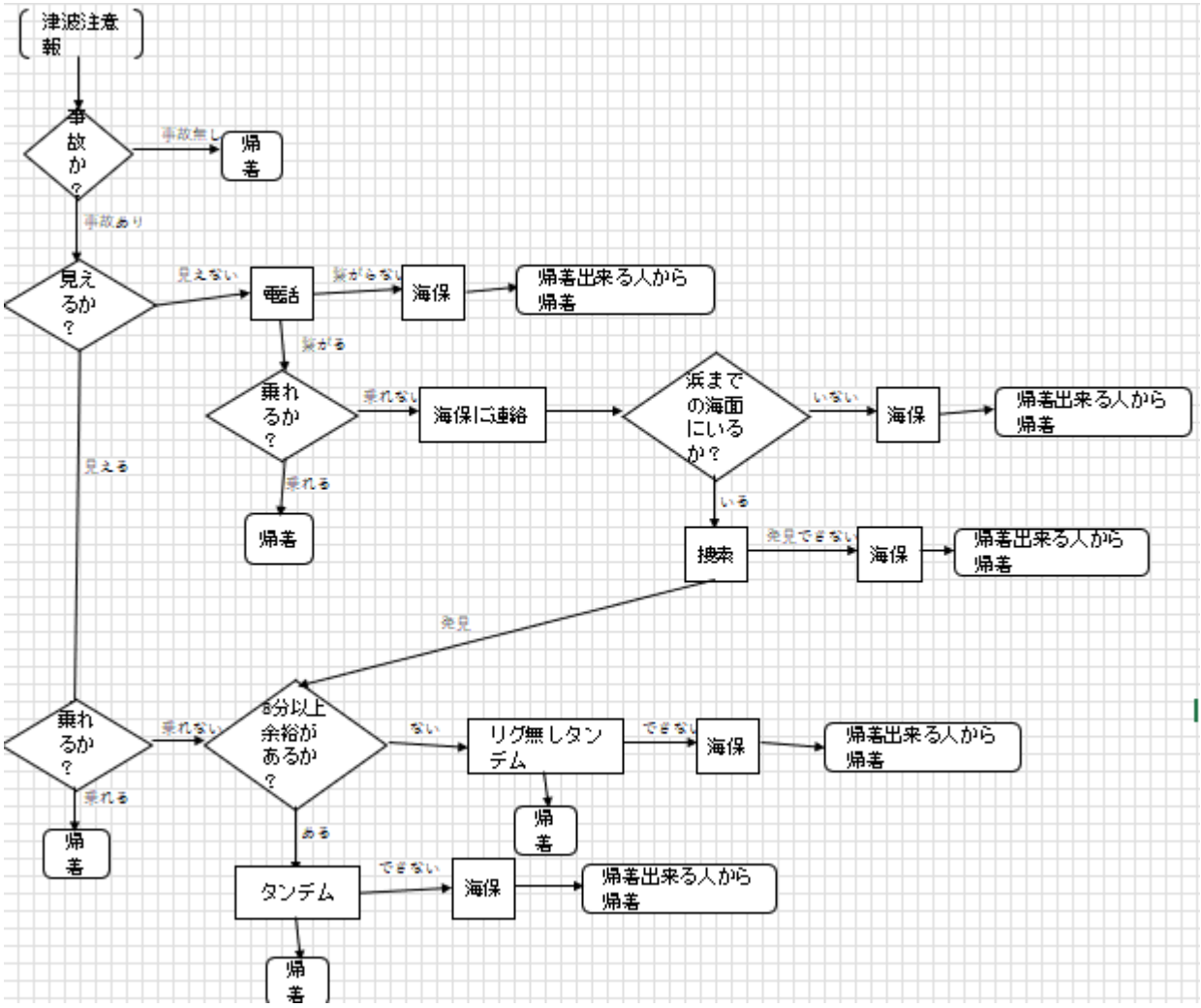
・オンの風向
久場：(東北東)
海中道路：(北)
名護：(南西)

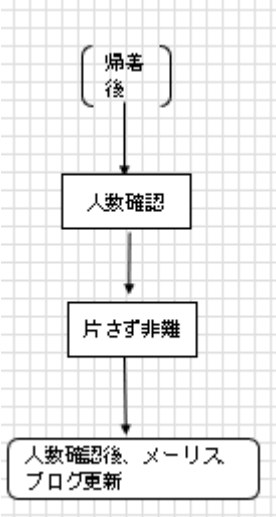
フローチャート

① 船接近

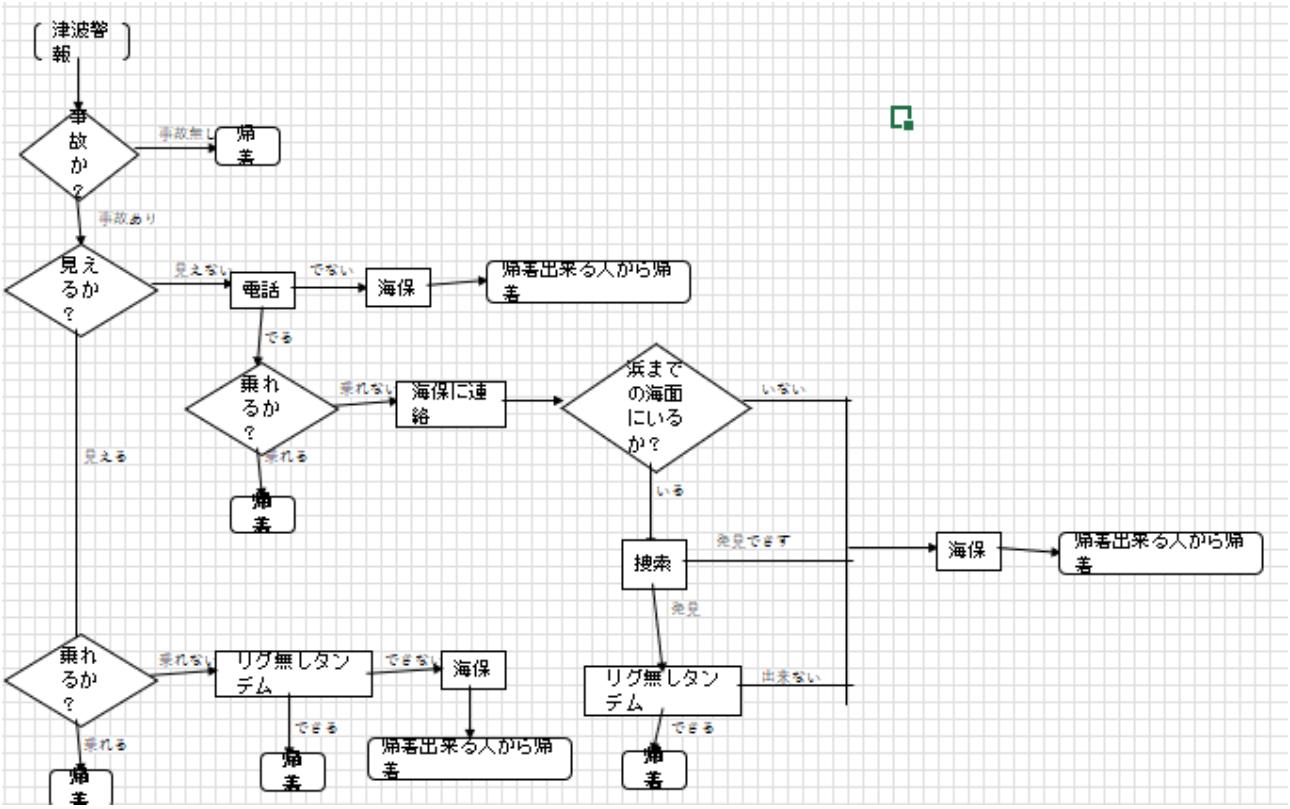


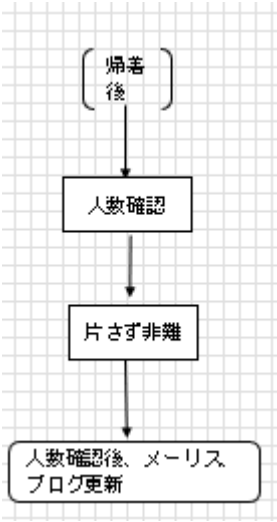
② 津波注意報


津波注意報
事故か？
事故無し
帰着
事故あり
見えるか？
見えない
電話
繋がらない
海保
帰着出来る人から帰着
繋がる
乗れるか？
乗れない
海保に連絡
浜までの海面にいるか？
いない
海保
帰着出来る人から帰着
乗れる
帰着
いる
捜索
発見できない
海保
帰着出来る人から帰着
発見
見える
乗れるか？
乗れない
8分以上余裕があるか？
ない
リグ無しタンデム
できない
海保
帰着出来る人から帰着
帰着
乗れる
帰着
ある
タンデム
できない
海保
帰着出来る人から帰着
帰着

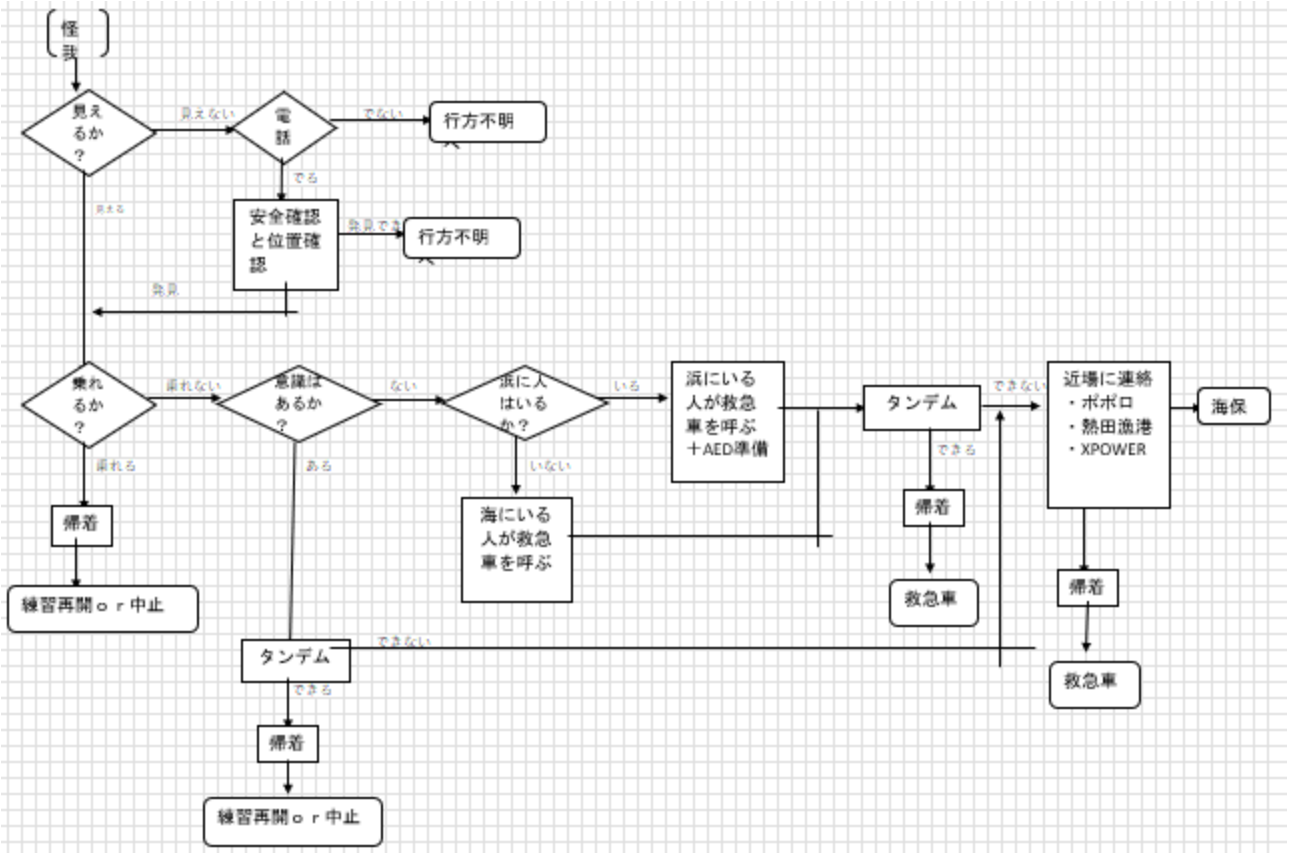

帰着後
人数確認
片さず非難
人数確認後、メーリス、ブログ更新

③ 津波警報

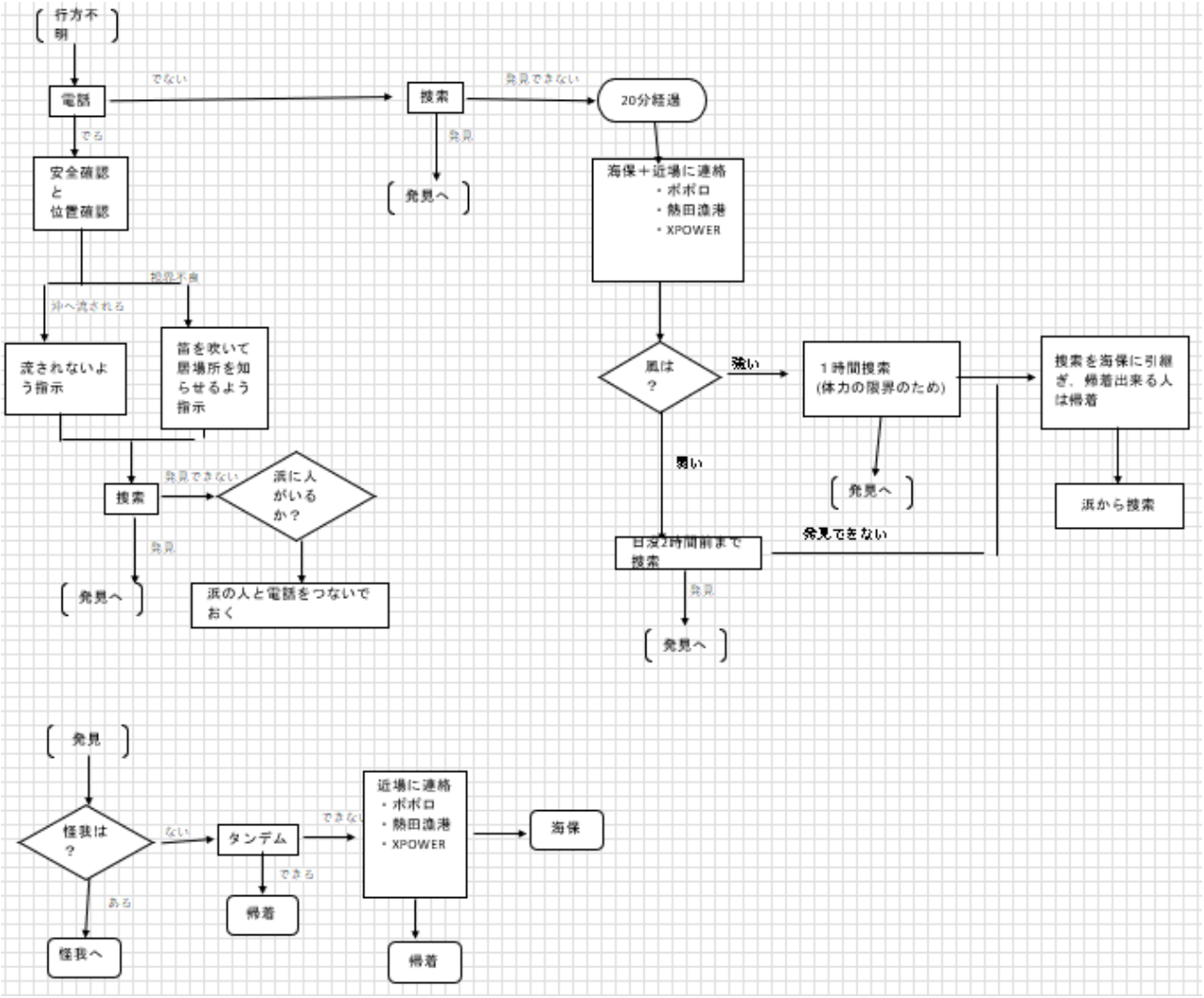

津波警報
事故か？
事故無し
帰着
事故あり
見えるか？
見えない
電話
でない
海保
帰着出来る人から帰着
でる
乗れるか？
乗れない
海保に連絡
浜までの海面にいるか？
いない
いる
見える
乗れる
帰着
捜索
発見できず
発見
海保
帰着出来る人から帰着
乗れるか？
乗れない
リグ無しタンデム
できない
海保
帰着出来る人から帰着
できる
帰着
乗れる
帰着
リグ無しタンデム
出来ない
できる
帰着


帰着後
人数確認
片さず非難
人数確認後、メーリス、ブログ更新

④　怪我


怪我
見えるか？
見えない
電話
でない
行方不明
でる
安全確認と位置確認
発見でき
行方不明
見える
発見
乗れるか？
乗れない
意識はあるか？
ない
浜に人はいるか？
いる
浜にいる人が救急車を呼ぶ＋AED準備
タンデム
できない
近場に連絡
・ポポロ
・熱田漁港
・XPOWER
海保
乗れる
帰着
練習再開ｏｒ中止
ある
いない
海にいる人が救急車を呼ぶ
できる
帰着
救急車
帰着
救急車
タンデム
できない
できる
帰着
練習再開ｏｒ中止

⑤　行方不明


行方不明
電話
でない
捜索
発見できない
20分経過
でる
安全確認と位置確認
発見
発見へ
海保＋近場に連絡
・ポポロ
・熱田漁港
・XPOWER
視界不良
沖へ流される
流されないよう指示
笛を吹いて居場所を知らせるよう指示
風は？
強い
1時間捜索
(体力の限界のため)
捜索を海保に引継ぎ，帰着出来る人は帰着
捜索
発見できない
浜に人がいるか？
発見へ
浜から捜索
日没2時間前まで捜索
発見できない
発見
発見へ
浜の人と電話をつないでおく
発見へ
発見
怪我は？
ない
タンデム
できない
近場に連絡
・ポポロ
・熱田漁港
・XPOWER
海保
できる
帰着
ある
帰着
怪我へ